

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第46回理事会

平成12年4月

第46回臨時理事会議事録

1. 開催日時
2000年4月14日(金) 18:00-21:00 虎ノ門パストラル 4階「松」
2. 定足数の報告
事務局から、理事の現在数は12名、出席理事9名で、寄付行為第28条に定める定足数を満たしている旨の報告があった。
〔出席理事〕 有馬真喜子理事、石原信雄理事、伊勢桃代理事、衛藤清吉理事、大沼保昭理事、金平輝子理事、福山真劫理事、宮崎勇理事、山口達男理事
〔委任状出席理事〕 大鷹淑子理事、笹森清理事、下村満子理事
3. 議事録署名人の選出
議長に一任、石原信雄理事、福山真劫理事が選出された。
4. 議題
理事長選任について
本日の理事会では、第一に、村山富市元内閣総理大臣に理事長就任をお願いし、万一、峻拒された場合には、新たに理事会を開くことなしに、和田春樹運営審議会委員長に理事長就任をお願いすることを確認した。
なお、両氏への対応は、金平、山口両副理事長に一任することが了承された。
5. 検討事項
(1) 募金について
伊勢事務局長より募金の現況が報告され、募金活動の具体的方法については、運営審議会を開催し、その対応策を検討してもらうことが合意された。
(2) フィリピンの償い事業について
有馬理事より、2001年に終了するフィリピンの償い事業に関して、終了に向けての手続き等を検討する必要があるとの提案があった。
理事会では、運営審議会に対策についての審議を依頼することにした。

以上をもって、臨時理事会は議了したので、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成12年4月14日

議長 (理事長職務代行)

議事録署名人 (理事)

同 (理事)

山口達男
石原信雄
福山真劫